

公開講座フェスタ 2017

会場
大阪府新別館南館
8階 大研修室

各講座
¥500

特別講演のみ22歳以下
の方は無料です。

平成
29年 11月1日(水)~11月14日(火)

特別講演

11月6日(月)
10:30~12:00

英語で落語を
楽しもう!

Rakugo in English

桂
かい
枝

知力の結集

〔参加機関〕50音順

追手門学院大学、大阪大谷大学、大阪観光大学、大阪経済法科大学、大阪芸術大学、大阪国際大学、大阪樟蔭女子大学、大阪大学・適塾記念会、関西大学 東西学術研究所（泊園記念会）、神戸学院大学、四天王寺大学、（一社）心学明誠舎、園田学園女子大学、太成学院大学、帝塚山学院大学、梅花女子大学、阪南大学、桃山学院大学

※（一財）懐徳堂記念会、高野山大学、放送大学は今年度不参加です。



主催：阪神奈大学、研究機関生涯学習ネット
事務局：大阪府府民文化部文化・スポーツ室文化課
協力：（一財）大阪教育文化振興財団

公開講座フェスタ

検索

特別講演

11月6日(月) 10:30~12:00

英語で落語を楽しもう! Enjoy RAKUGO in English!

Join us!

海外の人にも落語のおもしろさを伝えたいと、古典落語を英訳した「英語落語」を生み出し、世界中で公演を行われてきた、落語家 桂かい枝さん。特別講演では、「英語落語」を実際にご公演いただき、落語の魅力、世界各国でのユーモア溢れるエピソードをお話されます。在阪の外国人の方もぜひお気軽にお越しください。

Mr. Kaishi Katsura, a performer of Rakugo, has played "English Rakugo" all over the world to introduce Rakugo. He has produced "English Rakugo", which is the translation of classic Rakugo into English. In this program, he is going to perform "English Rakugo", and talking about the charm of Rakugo and humorous episodes around the world. Please feel free to join us.

1969年、兵庫県生まれ。上方落語の五代目桂文枝に入門。1997年より古典落語を英訳し、英語による落語公演を開始。1998年のアメリカ公演を皮切りに、海外公演にも精力的に取り組み、その公演実績は24カ国、300公演以上に及び、英語落語で手がけた演目は、「ちりとてちん」「刻うどん」「お玉牛」「動物園」「いらち傳」など、20以上。その活動が認められ、2007年文化庁文化交流使に任命。2008年には全米30都市以上をキャンピングカーで回って60公演以上を行う、全米RAKUGOツアーに挑戦。同年9月には全編英語の寄席「New York 繁昌亭」を開催し、桂三枝(現六代目桂文枝)も出演した。絵本「牛はどこでもモー!」(鈴木出版)の翻訳なども手掛けている。

Mr. Kaishi Katsura was born in Hyogo Prefecture in 1969. He had studied Rakugo under "The Fifth Bunshi Katsura", a great performer of the "Kamigata Rakugo". Since 1997, he has translated classic Rakugo into English and played English Rakugo more than 300 times in 24 countries. 20 themes have been played in "English Rakugo", including "Chiritote-chin" "Toki-udon" "Otama-ushi" "Zoo" "Irachi-guruma". For his magnificent activity, he was awarded the Ministry of Culture award for cultural exchange in 2007. In 2008, he challenged the Rakugo tour to play over 60 shows in more than 30 cities across the USA by camper car. In September 2008, he played the whole English Rakugo show "New York Hanjo-tei". Taking advantage of his good English skill, he translated some picture books such as "Everywhere the Cow Says "Moo!"".

桂かい枝



ぜひお越しください!

<http://www.pref.osaka.lg.jp/bunka/news/festa2017.html>

●特別講演のみ22歳以下の方は無料で受講いただけます。Admission 500 yen. (Under 22years old admission free.)

阪神奈大学・研究機関生涯学習ネット(HSNネット)とは?

「阪神奈大学・研究機関生涯学習ネット(HSNネット)」は、大阪府、兵庫県、和歌山県の22の大学・研究機関で構成しており、高度で良質な生涯学習機会の提供を目的として設置している組織で、平成10年度よりスタートした「公開講座フェスタ」は、今年で20回目を迎えます。また、HSNネットに参加している大学・研究機関は、大阪府と共催で、毎年数多くの公開講座を開催しているほか、独自の講座や社会人入学など、さまざまな取り組みにより、皆様の「学び」を支援しています。取り組みの詳細については、大阪府文化課ホームページ「公開講座フェスタ」(<http://www.pref.osaka.lg.jp/bunka/news/festa.html>)から各大学・研究機関のホームページへリンクできますので、ご利用ください。

健康



スポーツ

NO.07

11月6日(月)
13:30~15:00
太成学院大学



スポーツの多様性を楽しむ

スポーツには様々な楽しみ方がありません。今回は社会の縮図といわれるスポーツの世界で起こった現象や問題について「考える」ことを通じて、スポーツの奥深さに触れ、新たな魅力に触れていただきたいと思います。



はせがわ けんじ
長谷川 健司
人間学部 講師

NO.15

11月10日(金)
13:30~15:00
梅花女子大学



酸素不足にならないために

人が生きていくためには酸素が必要です。呼吸ができないと身体に酸素が取り込めません。食事で鉄やビタミンが不足し貧血になれば血液での酸素運搬に支障がでます。酸素について学びましょう。



てら い たけがす
寺井 岳三
管理栄養学科 教授

NO.02

11月1日(水)
13:30~15:00
帝塚山
学院大学



健康長寿のための生活の知恵 —メタボとロコモ—

わが国の平均寿命は、男性80歳、女性86歳と世界でも長寿国です。充実した人生を送るためには心身の健康が必要です。本講演では、健康長寿のための適切な食事と運動の話を中心にした生活の知恵についてお話ししたい。



つだ きんすけ
津田 謹輔
人間科学部食物栄養学科教授
医学博士

NO.14

11月10日(金)
10:30~12:00
神戸学院大学



体を動かして健康寿命を延ばそう! —運動の理屈と仕組みを学んで—

運動するためのエネルギー消費(運動代謝)の理屈を学ぶことで、運動の負荷のかけ方、栄養管理、水分補給、呼吸の大切さが理解できます。より効果的に健康を維持する運動を学びましょう。



つかはら まさし
塚原 正志
総合リハビリテーション学部
作業療法学科 講師

NO.16

11月13日(月)
10:30~12:00
大阪樟蔭
女子大学



健康を保つための心理学

健康のために何に気をつけていますか?食事、運動、睡眠...これらはもちろん大事です。しかし意外と見落とされがちなのが、「こころ」。健康を保つためのヒントを、心理学の知見に基づいてご紹介いたします。



さくた ゆうこ
佐久田 祐子
心理学 准教授

NO.18

11月14日(火)
16:00~17:30
大阪大学・
適塾記念会



運動が脳に及ぼす良い効果

運動は、循環器疾患、糖尿病、骨粗鬆症などの予防や改善に役立ちますが、運動は脳の認知機能や精神機能にも良い影響があると考えられています。本講座では運動のうつに与える効果に関する研究のお話をします。



しまだ しょういち
島田 昌一
大阪大学大学院
医学系研究科 教授

歴史

NO.04

11月2日(木)
10:30~12:00
桃山学院大学



ユネスコ遺産事業を考える
—世界遺産を中心に—

世界遺産の人気が出過ぎたために、それとは別の「無形遺産」や「世界の記憶」等と混同して使っている例を見かけます。本講座ではこれらユネスコの遺産事業について概説し、抱えている問題についてお話しします。



いのうえ さとし
井上 敏
経営学部 准教授

NO.05

11月2日(木)
13:30~15:00
大阪大谷大学



企業博物館・歴史博物館から辿る
企業家の足跡

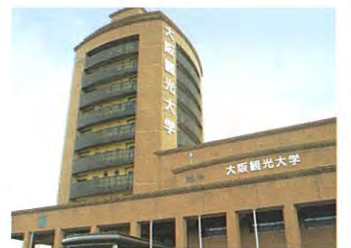
—横浜港誕生の歴史と近代産業の萌芽—
黒船来航で開港した横浜港ですが、その原点は開港の約200年前の材木商による新田開発にありました。横浜港誕生とそこから産業の近代化に貢献した企業家たちの足跡を、企業博物館・歴史博物館から辿っていきます。



おがわ のぶゆき
尾川 信之
人間社会学部 教授

NO.08

11月6日(月)
16:00~17:30
大阪観光大学



インドネシアのいちばん長い日
—インドネシアと日本の運命の八月十七日—

昭和20年8月15日正午、日本ではポツダム宣言受諾の玉音放送が流れました。同年同月17日午前10時、インドネシアでは独立宣言が読み上げられました。本講座ではインドネシア独立と日本の関わりについて、特に昭和20年8月17日午前10時までの24時間に焦点を当てて、紹介します。



みたまやま そうざぶろう
身玉山 宗三郎
観光学部 准教授

文学

NO.10

11月7日(火)
13:30~15:00
追手門
学院大学



大阪の風土と文学

訪日外国人にも人気が高い大阪ですが、その大阪らしさはどうやって醸成されたのでしょうか。織田作之助の「夫婦善哉」のように、作品により大阪らしさが広く喧伝された例もあります。土地と文学の関係を探ります。



しんどう まさひろ
真銅 正宏
副学長
国際教養学部 教授

NO.06

11月2日(木)
16:00~17:30
大阪芸術大学



万葉集の歌と伝説

万葉集には伝説を詠んだ歌が数多くあります。その中の一つで、高橋虫麻呂、田辺福麻呂、大伴家持の三人の歌人によって歌われている「菟原処女(うないおとめ)」の物語を中心に、古代の伝説の世界を紹介します。



たつもと なつこ
龍本 那津子
文芸学科 教授

NO.09

11月7日(火)
10:30~12:00
大阪国際大学



モンゴル帝国を読み解く

空前絶後の大領域を形成したモンゴル帝国は、どのように成長したのでしょうか。また、モンゴルの影響を受けた地域は、いかに変容したのでしょうか。「元寇」にも触れつつ、モンゴル帝国・元朝について考えます。



やまもと めいし
山本 明志
グローバルビジネス学部
グローバルビジネス学科 准教授

NO.12

11月9日(木)
10:30~12:00
園田学園
女子大学



奈良・大阪・神戸を結んだ古代の交通
—瀬戸内海の交路と渡来文化—

交通路としての瀬戸内海の特徴と地勢、そのターミナルポートとしての浪速津や大輪田泊のはたした役割について考え、古代大陸から伝来した文化を今に伝える地名などについて考えてみませんか。



たなべ まこと
田辺 真人
名誉教授

NO.01 11月1日(水) 10:30~12:00



まえかわ よういちろう
前川 洋一郎
老舗ジャーナリスト老舗学研究会共同代表

一般社団法人 心学明誠舎

たかが老舗、されど老舗
老舗の永続長寿の秘訣・日本型経営

永続長寿の老舗は、どのようにして生まれたのか？創業900年の鍛冶屋「明珍」の事例！そして大阪船場商人の暖簾を探りつつ、その秘密「日本型経営」に迫りましょう！

NO.03 11月1日(水) 16:00~17:30



かのう よしひこ
加納 義彦
教養部 教授

大阪経済法科大学

里山の自然再生と新しいライフスタイルを考える

高安地域は八尾市で唯一自然が残る里地里山であり、絶滅危惧種のニッポンバラタナゴ(淡水魚)が生息しています。この地域を自然再生しながら、持続可能な地域づくりを促進するライフスタイルとは何かを紹介します。

NO.11 11月7日(火) 16:00~17:30



まつやま ゆみこ
松山 由美子
四天王寺大学短期大学部 教授

四天王寺大学

ICT社会の歩き方

スマートフォンやタブレットなど身の周りの新しいメディアとの付き合い方を考えることはとても大切です。本講座では、子どもたちと新しいメディアとの関わり方について紹介しながら、今後の方向性を皆様と考えます。

NO.13 11月9日(木) 16:00~17:30



わたなべ かずゆき
渡辺 和之
国際観光学部 准教授

阪南大学

ヒマラヤの羊毛織物:
生産を支えるサプライネットワーク

織物を次世代に残すためには、材料の調達から商品の流通に至るさまざまな人々の協力が必要です。この講座では、チベット絨毯やネパールのラリを例に、その作り方や生産者がかかる問題を考えます。

NO.17 11月13日(月) 13:30~15:00



なかたに のぶお
中谷 伸生
文学部 教授

関西大学 東西学術研究所(泊園記念会)

泊園書院と大坂の絵画

江戸時代後期の大阪に藤澤東咳が開いた漢学塾の泊園書院は、明治初期にその子の藤澤南岳によって再興され、多くの門弟を抱えた。南岳は大坂の絵画をこよなく愛し、画集の出版にも深く関わっている。大坂の絵画を紹介しながら、南岳の芸術趣味を明らかにしたい。

応募について

定員

各講座 150名
(先着順)

受講料

各講座 ¥500
(当日、受付にてお支払いください)

締切日

平成29年10月23日(月) 必着

■申込方法 次のいずれかの方法により、お申し込みください。(お電話でのお申し込みは行っていません。)

郵送 巻末の「受講申込書」に必要事項をご記入の上、切り取って下記申込先まで郵送してください。

FAX 巻末の「受講申込書」に必要事項をご記入の上、切り取らずに下記FAX番号に送信してください。

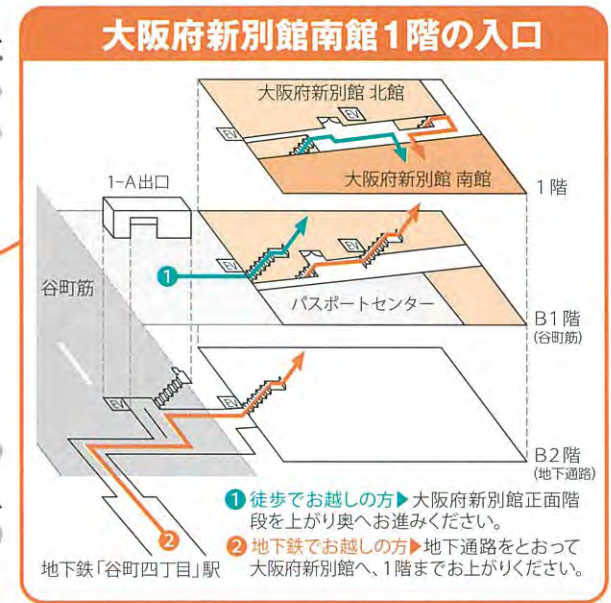
インターネット 大阪府文化課ホームページ「公開講座フェスタ2017」からお申し込みください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/bunka/news/festa2017.html>

会場 大阪府新別館南館
8階 大研修室
大阪市中央区大手前
3-1-43

■地下鉄谷町線・中央線
「谷町四丁目」駅下車、
1-A出口すぐ

■京阪電鉄
「天満橋」駅下車、
谷町筋を南へ約700m



■申込・問合せ先 府民お問合せセンター(ピピっとライン)「公開講座フェスタ2017」係

住所: 〒540-8570 大阪市中央区大手前二丁目

TEL 06-6910-8001(平日9:00~18:00) FAX 06-6910-8005

※先着順に受付しますので、締切日以前でも定員に達した講座は申し込みを締め切ります。

※定員に満たない講座については、定員に達するまで締切を延長します。

※受付後に受講票(はがき)を送付致します。受講の際は、必ずご持参ください。

※平成29年6月1日より郵送料金に変更されています。新料金に対応したはがきにてお申し込みください。

キリトリ線
郵便はがき
62円切手をお貼りください
〒540-8570
大阪市中央区大手前二丁目
府民お問合せセンター(ピピっとライン)
「公開講座フェスタ2017」係

公開講座フェスタ2017スケジュール

11月

日	曜日	講座番号	10:30~12:00	講座番号	13:30~15:00	講座番号	16:00~17:30
1	水	01	一般社団法人 心学明誠舎 たかが老舗、されど老舗 老舗の永続長寿の秘訣・日本型経営	02	帝塚山学院大学 健康長寿のための生活の知恵 ーメタボとロコモー	03	大阪経済法科大学 里山の自然再生と新しい ライフスタイルを考える
2	木	04	桃山学院大学 ユネスコ遺産事業を考える ー世界遺産を中心にー	05	大阪大谷大学 企業博物館・歴史博物館から辿る 企業家の足跡 ー横浜港誕生の歴史と近代産業の萌芽ー	06	大阪芸術大学 万葉集の歌と伝説
3	金						
4	土						
5	日						
6	月	特	特別講演 桂 かい枝 英語で落語を楽しもう!	07	太成学院大学 スポーツの多様性を楽しむ	08	大阪観光大学 インドネシアのいちばん長い日 ーインドネシアと日本の 運命の八月十七日ー
7	火	09	大阪国際大学 モンゴル帝国を読み解く	10	追手門学院大学 大阪の風土と文学	11	四天王寺大学 ICT社会の歩き方
8	水						
9	木	12	園田学園女子大学 奈良・大阪・神戸を結んだ古代の交通 ー瀬戸内海の交路と渡来文化ー			13	阪南大学 ヒマラヤの羊毛織物: 生産を支えるサプライネットワーク
10	金	14	神戸学院大学 体を動かして健康寿命を延ばそう! ー運動の理屈と仕組みを学んでー	15	梅花女子大学 酸素不足にならないために		
11	土						
12	日						
13	月	16	大阪樟蔭女子大学 健康を保つための心理学	17	関西大学 東西学術研究所 (泊園記念会) 泊園書院と大坂の絵画		
14	火					18	大阪大学・適塾記念会 運動が脳に及ぼす良い効果

HSNネット「公開講座フェスタ2017」受講申込書

フリガナ	〒		-		
氏名	住所	TEL ()		-	
※ 特別講演をお申し込みの方は年齢をお選び下さい。		22歳以下		23歳以上	
<input type="radio"/> 印	講座番号	大学・研究機関	<input type="radio"/> 印	講座番号	大学・研究機関
<input checked="" type="radio"/>	特	特別講演 桂 かい枝 ※	<input type="radio"/>	07	太成学院大学
<input type="radio"/>	01	一般社団法人 心学明誠舎	<input type="radio"/>	08	大阪観光大学
<input type="radio"/>	02	帝塚山学院大学	<input type="radio"/>	09	大阪国際大学
<input type="radio"/>	03	大阪経済法科大学	<input type="radio"/>	10	追手門学院大学
<input type="radio"/>	04	桃山学院大学	<input type="radio"/>	11	四天王寺大学
<input type="radio"/>	05	大阪大谷大学	<input type="radio"/>	12	園田学園女子大学
<input type="radio"/>	06	大阪芸術大学	<input type="radio"/>	13	阪南大学
<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	14	神戸学院大学
<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	15	梅花女子大学
<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	16	大阪樟蔭女子大学
<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	17	関西大学 東西学術研究所 (泊園記念会)
<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	18	大阪大学・適塾記念会

受講を希望する講座の左側に○印を付けてください (複数講座申込可)

※申込書1枚につき1名様のみ、お申し込みいただけます。
 ※複数人がお申し込みされる場合は人数分コピーし、それぞれ通常はがきに貼り付けてご利用ください。
 ※FAXの場合はキリトリ線で切り取らず、このページをコピーするなどして送信してください。

FAXあて先
06-6910-8005

キリトリ線